



ポ ー ア イ NEWS

2016 spring issue



一般財団法人 神戸マリナース厚生会

PORTISLAND HOSPITAL
ポートアイランド病院

発行日 / 平成28年4月

制作・編集 / 広報委員会



● 病院理念

ひかり輝く心身であれ
患者さまの
立場になって考えよ
責任をもって行動せよ

● 基本方針

- | | |
|-------------|--|
| 複合施設 | 都市群において、医療・介護・福祉を一体として提供いたします。 |
| 地域密着 | 神戸市中央区、とりわけポートアイランド内の住民に対する身近な医療の安心を提供いたします。 |
| 後方支援 | 急性期後の患者さまを在宅まで橋渡しをいたします。 |
| 教育実習 | 学生実習・卒業後の就職の場として近隣の医療大学などと提携いたします。 |
| 国際交流 | 主に東南アジアなどの医療・介護関連の学生を積極的に受け入れます。 |

● コラム

当院の入院透析医療について

当院が標榜する基本方針の一つとして、「後方支援」があります。

基幹病院は急性期の患者さんに対して高度な医療を提供する役割を期待されています。恒常的にこの役割を維持しようとすれば、長期入院を受け入れることが非常に困難とならざるを得ません。

このため当院の入院透析は、基幹病院にて救急対応を受けた後、ある程度状態が改善傾向にある患者さんを受け入れ、リハビリと維持透析を目的とする性格を有しています。入院期間が数か月以上に及ぶと予想される患者さんの受け入れも行っております。

こうした「後方支援病院」としての役割は、基幹病院の補完的立場という地味で根気を要求される業務とも言えます。幸い、当院の透析室の専属スタッフ（看護師、臨床工学技士）は粒揃いの精鋭部隊です。ストレスが多い場面でも、少しも怯むことなく透析業務に勤しんでおり、個々の患者さんの刻々と変化する全身状態に絶えず目を光らせています。当院の透析室は、医師免許を

持つと称する人物の一方的な意思伝達ではなく、全ての職員が最適な透析条件について忌憚なく意見を出し合える開放的な空間となっています。患者さんのため、という目的のためには我々は手段を選びません。

以上のように、非常に活発で風通しの良い雰囲気での透析室で仕事をさせて頂いています。当院で透析を受けたい方、当院の透析室で働きたい方は是非見学にお越し下さい。



透析部長 藤岡 晴真

院外清掃活動について

当院では、毎月1回、病院外周の清掃活動を実施しております。特に病院に隣接する駐車場やポートライナー駅前広場などは比較的人の往来が多いため、特に重点的に清掃をしています。職員が毎回業務の合間に集合し、ほうきや火バサミ、ゴミ袋などの清掃用具を手に持ちながらやっております。ひょっとするとご覧になられた方もいらっしゃるかもわかりません。

掃除ともなりますとややもすれば黙々と作業しがちになりますが、職員同士お互いに声をかけ合い、楽しくやっております(見かけられた際は、お声がけいただけますと励みになります)。

環境風紀委員会



海外(台北)慰安旅行について

当院では福利厚生の一環として毎年職員旅行を実施しており、今年は2月26日～28日の2泊3日の期間で台湾(台北)へ行きました。

台北にある「台湾桃園国際空港」に到着後、早速現地のガイドさんが付いてくれたのですが、よく冗談を言う方で大変良い印象を感じました。台湾の方は日本人を好意的に思ってくれる方が沢山いると聞いておりましたので、参加者みな一同に安心した様子で良いスタートが切れたかと感じました。旅行初日より雨に見舞われ、あいにくの天候となりましたが、台湾という所は不思議な国で、雨でも心地よい気持ちにさせてくれます。例えば『千と千尋の神隠し』のモデルとなった事でも有名な「九份」での出来事です。雨の影響でかなり濃い霧が出て、何とも言えない幻想的な風景となっており逆に雨で良かったと感じたことを覚えています。

他にも思い出はたくさん有りますが、今回の職員旅行を通じて感じたことは、食事・観光とも充実した3日間を過ごすことができ、より一層職員間の団結ができたこと、また、参加者全員が普段の仕事を忘れて大いにリフレッシュできたことだと思います。

レクリエーション委員会



台北 龍山寺にて

訪問リハ



多様な生活環境の中におけるリハビリを提供いたします。

訪問リハビリとは、通院が困難な方に対して理学療法士、作業療法士、言語聴覚士が直接ご自宅に訪問してリハビリを行うサービスです。訪問リハビリは、“重症の方”というイメージがありますが、実際は退院後の生活に不安がある方に対して、ご本人様やご家族様のニーズに沿った目標設定をおこない、機能回復はもちろん多様な生活環境の中におけるリハビリを提供いたします。「退院したものの自宅での生活が不安・・・」、「外出したいけど怖くて閉じこもりがち・・・」といった不安を抱えている方は、ケアマネージャー、または、当院リハビリスタッフに!! お気軽にご相談ください!



対象者	介護認定を受けている方(要支援、要介護)
対象地域	神戸市中央区
可能時間	PM1:00～PM5:00
営業日	月～土曜日(※日・祝・年末年始を除く)
職種	PT・OT・ST

※上記以外でも対応できる場合があります。
ご相談ください。

第22回 地域医療セミナーを開催しました

心臓病の分類や診断、検査の種類などをご説明させて頂きました。

H28年3月12日(土)に当院2階で第22回地域医療セミナーを開催致しました。今回のテーマは「心臓の事が気になりませんかー病院での検査と治療についてー」で、講師は当院の循環器内科の非常勤医師である平澤将男先生に講演をしていただきました。平澤先生は大阪医科大学内科(Ⅲ)に所属されており、心臓病の分類や診断、検査の種類など、スライドを用いてご説明して頂きました。参加者の方からは多くの質問をいただき、皆様方の健康に対する高い意識がうかがえました。

地域医療セミナーは地域の皆様方の健康に対する関心を高めるため、毎年4回実施しています。内容は地域の皆様がお身体のことと普段疑問に感じていることや、最新の医療に関わる情報まで、各分野における医師や

医療従事者がご説明致します。地域医療セミナーは誰でも無料でご参加いただけます。次回の地域医療セミナーに関しては、当院のポスター、ホームページでご確認ください。

セミナー委員会



職員が入職しました。

21名の新入職員を迎え入れることができました。

4月1日より新年度が始まりました。当院でも21名の新入職員を迎え入れることができました。職種別の内訳は、看護師9名、看護助手2名、理学療法士5名、言語聴覚士2名、管理栄養士1名、栄養士2名となります。各自期待と不安で胸をふくらませながらの入職となりました。

4月1日は病院にてオリエンテーションを受け、4月2日は大阪にて、当院の属するひかりメディカルグループの合同入職式に参加しました。これからそれぞれの持ち場でみなさまのお世話をさせていただくことになりますので、よろしくお願い致します。

看護師	9名
看護助手	2名
理学療法士	5名
言語聴覚士	2名
管理栄養士	1名
栄養士	2名

